

「宮脇町一丁目遺跡現地説明会」 「調査担当者とあるく宮脇町一丁目遺跡とその周辺」 を開催します

香川県埋蔵文化財センターでは、高松市宮脇町において
みやわきちょういちちようめ
宮脇町一丁目遺跡の発掘調査を行っています。

調査地は、高松城下町の絵図を見ると五百羅漢を祀る寺
として信仰を集めた「しょうふくじ祥福寺」の境内にあたります。

発掘調査では、柱や溝跡、ごみ穴が見つかり、そこから江戸時代末の瓦・燈明皿・陶磁器・土師質土器をはじめ多くの遺物が出土しました。また、高松空襲の痕跡と見られる焼土層も見つかりました。

発掘現場成果について、専門職員がわかりやすく解説する現地説明会を開催しますので、ぜひご参加ください。また、遺跡周辺には絵図に記載されている寺院が点在しており、当時の地形の痕跡も残されているため、それらを見て回るまち歩きもあわせて開催します。



見つかった江戸時代の溝や柱、
ごみ穴の跡

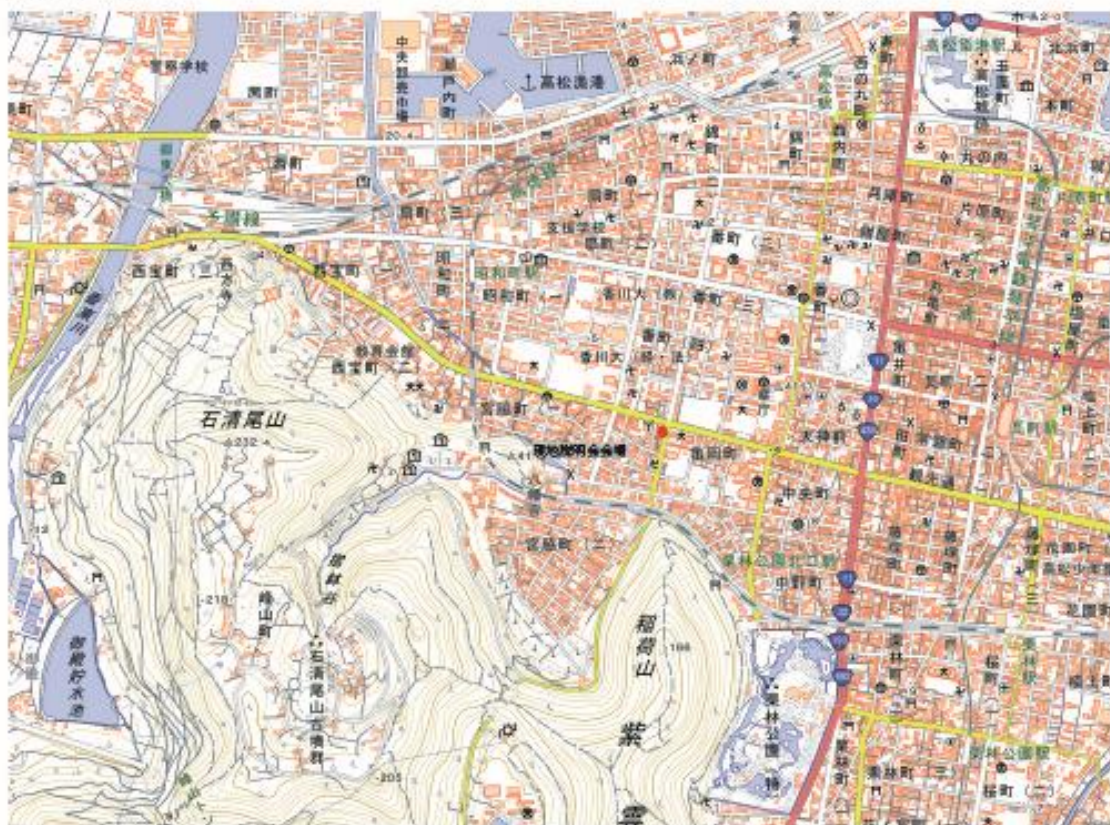
- 1 日 時 令和7年6月7日(土曜日) 現地説明会:10時30分～12時00分
まち歩き:13時30分～15時30分
- 2 場 所 宮脇町一丁目遺跡 発掘調査現場
高松市宮脇町 電話 087-873-2005
- 3 参 加 費 無料 (まち歩きは事前予約が必要です:先着20名。小学生以上対象。)
- 4 申込方法 まち歩きは電話・メールでお申し込みください。
メールの場合はお名前、連絡先の記入をお願いします。
電 話 0877-48-2191(平日 8時30分から 17時15分)
メール maibun@pref.kagawa.lg.jp
- 5 そ の 他 駐車場は旧県立中央病院跡地(約 80 台)をご利用ください(別添地図参照)。

※少雨決行、ただし午前7時に高松地域において気象に関する警報が発令された場合・悪天候の場合は中止します。

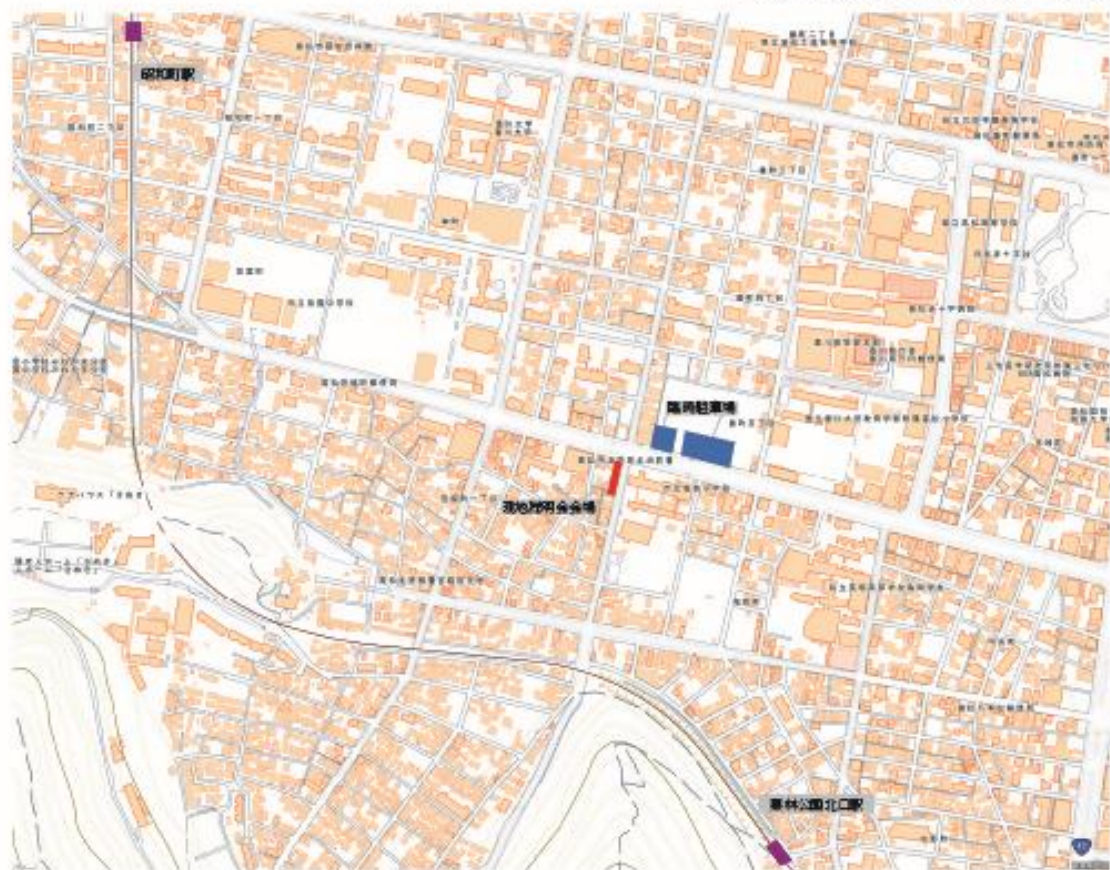
※まち歩きに参加される場合は、帽子・飲み物をご持参ください。

現地説明会場所

別添地図



国土地理院地図 GSI Maps web に加筆



国土地理院地図 GSI Maps web に加筆